

兵庫県 介護ロボット導入支援研修 応用編

～介護ロボットの導入継続に向けた運用方法について～

介護ロボットを円滑に活用できる人材育成を図るため、移乗・排泄・見守り支援の3分野の介護ロボット機器について、介護ロボット補助金（介護業務における労働環境改善支援事業）で導入予定である機器を使用して、導入後を見据えた活用方法の実技研修を実施します。本研修で使用する対象機器は、裏面の「応用研修対象機器一覧」をご確認ください。

本研修の目的

- ・「介護業務における労働環境改善支援事業」により導入した介護ロボットの運用方法を検討する機会とする
- ・導入した介護ロボットの特徴を把握し、操作を習熟する
- ・導入した介護ロボットの導入により改善する業務を焦点化し、その導入効果を確認する手段を獲得する

- **日 時** 令和4年10月以降～（詳細は採択事業者に別途通知します）
- **場 所** 兵庫県立福祉のまちづくり研究所 2階 次世代型住モデル空間
- **申込要件** 次の要件を全て満たすこと。
 - ①兵庫県内に所在する介護サービス事業所（介護療養型医療施設、居宅療養管理指導、福祉用具貸与及び特定福祉用具販売を除く。）
 - ②令和4年度介護業務における労働環境改善支援事業（介護ロボット補助金）を申請して介護ロボットを導入する事業所
 - ③1施設より、原則として施設長（管理者）及び現場の職員（2名以上）で参加してください（最大5名）。
- **募集定員** 20事業所程度（選考により採択事業所を決定します）
- **研修内容** 13:30～16:00（予定） ※適宜休憩を設けます。

時 間	内 容
13:30～14:10	40分 PDCAサイクルを用いた介護ロボットの現場での運用について
14:10～14:40	30分 導入予定機器説明（製品特徴、運用場面シュミレーション）
14:40～14:50	10分 機器に対する質疑応答
14:50～15:50	60分 実機操作練習（ロールプレイ） 移乗・排泄・見守り支援分野の介護ロボットの操作練習
15:50～16:00	10分 全体質疑応答

- **受講料** 無料
- **申込期間** 9月7日（水）～10月4日（火）
- **申込方法** 兵庫県ホームページ申込 URL よりお申し込みください。
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/kaigorobotkenshu.html>
- **その他**
 - ①本研修の受講事業所には修了証書を発行します。
 - ②また、令和5年度以降、本県の生産性向上の取組みとして介護ロボット等の導入効果等の成果報告の機会でご事業所の事例紹介を依頼する場合がありますので、ご協力をお願いします。
- **問合せ先** 兵庫県福祉部高齢政策課 介護基盤整備班 電話：078 - 341 - 7711（内線 2974）

〔応用研修対象機器一覧〕

令和4年度介護ロボット導入支援研修（応用研修）での実技指導の対象機器は以下のとおりです（3分野16機種）。

※ 複数分野での受講を希望した場合、定員の関係上1分野のみの受講をお願いする場合があります。

1. 移乗介助

（装着型）

- ① マッスルスーツ エブリィ（株式会社イノフィス）
- ② レイボ エクソスケルトン（株式会社加地）
- ③ J-PAS fleairy（株式会社ジェイテクト）

（非装着型）

- ④ ROBOHELPER SASUKE（マッスル株式会社）
- ⑤ Hug T1（株式会社FUJI）
- ⑥ 排泄動作支援機器 SATOILET（旋回機構付き）（株式会社がまかつ）

2. 見守り支援

- ⑦ 次世代予測型見守りシステム ネオスケア（ノーリツプレシジョン株式会社）
- ⑧ シルエット見守りセンサ（キング通信工業株式会社）
- ⑨ aams.（株式会社バイオシルバー）
- ⑩ LIFELENS（パナソニックホールディングス株式会社）
- ⑪ HitomeQ（コニカミノルタ株式会社）
- ⑫ 眠りSCAN（パラマウントベッド株式会社）
- ⑬ 見守りライフ（トーテックアメニティ株式会社）
- ⑭ みまもりベッドセンサーシステム C1（リコージャパン株式会社）

3. 排泄支援

- ⑮ リリアムスポット2（株式会社リリアム大塚）
- ⑯ 排泄動作支援機器 SATOILET（旋回機構なし）（株式会社がまかつ）